

海外研修(スタディアブロードプログラム/SAP)

2019年春実施プログラム 募集要項

I. 概要

海外研修(スタディアブロードプログラム/SAP)(以下「SAP」という。)は、高度教養教育・学生支援機構グローバルラーニングセンターで実施している長期休業(春・夏)を利用した3~5週間の集中型短期研修プログラムです。参加学生は、協定校等での様々なテーマに沿った体験学習や特色ある英語講座等に参加し、さまざまな学習の機会を得ることができます。さらに、現地学生やコミュニティメンバーとの交流、ホームステイなど、日本では得られない貴重な体験を通じて、国際的な視野を育むことを目指します。

全学教育科目後期集中講義「海外研修(基礎)」として実施されますので、所定の成績を収めた学生には、2単位が付与されます。

1. 実施プログラム詳細

別紙 1【2019年春実施海外研修(スタディアブロードプログラム/SAP)一覧】参照

2. 募集から報告会までの流れ

内容	日時	会場等
募集開始	9月28日(金)	ISTU*上で応募書類提出
ISTU 受講申請期限	10月26日(金)17:00	
書類提出期限	10月28日(日)	
募集説明会	10月10日(水) 12:00~13:00 10月11日(木) 12:00~13:00	川内南キャンパス 文科系総合講義棟 法学部第1講義室(202)、1階コモンスペース
選考結果発表	11月12日(月)	ISTU で発表
第1回事前研修	11月20日(火) 18:30~20:30	川内北キャンパス 講義棟 A 棟
第2回事前研修	12月13日(木) 18:30~20:30	川内北キャンパス 講義棟 A 棟
第3回事前研修	1月15日(火) 18:30~20:30	川内北キャンパス 講義棟 A 棟
第4回事前研修	1月22日(火) 18:30~20:30	川内北キャンパス 講義棟 A 棟
現地研修	2月~3月	
事後研修	4月4日(木) 18:30~20:30	未定
報告会	4月17日(水) 18:30~20:30 4月18日(木) 18:30~20:30	未定

* 東北大学インターネットスクール(ISTU) : <https://istu3g.dc.tohoku.ac.jp/istu3g/auth/login>

II. 応募条件

1. 応募資格:

・全学部学生、大学院学生(学年不問)で、パスポートを取得または申請をしている者。

※非正規生は応募できません。

2. 応募要件:

以下のすべての条件を満たすこと。

- ① 10月26日(金)17:00までに学生教育研究災害傷害保険(学研災)の加入手続きを済ませること(未加入の場合)。
- ② SAP参加に支障のある健康上の問題、懸念事項がないこと。

III. 応募期間

応募受付開始： 9月28日(金)

ISTU 受講申請期限： 10月26日(金)17:00

書類提出期限： **10月28日(日)中**

再募集期間： 11月5日(月)～11月7日(水) ※募集定員に満たないプログラムが発生した場合のみ募集をします。上記期限までに受講申請・応募書類提出を完了し、選考にもれた応募者が対象で、新規応募は受け付けません。

IV. 応募方法

1. 応募方法

応募に必要な書類は以下5点です。ISTUを利用し、(1)から(4)までは指定された文書名(Excel または PDF)で提出してください。また、応募書類はまとめて、一つずつ提出して下さい。

※ 応募書類のダウンロード及び提出方法の詳細は、別紙2【2019年春実施海外研修(スタディアブロードプログラム/SAP)応募書類提出方法】を参照してください。

※ ISTU 受講申請日の翌平日(*)から申込書類のダウンロード・作成・提出が可能です。

*10月26日(金)に受講申請した場合のみ、翌日10月27日(土)

※ ISTU の利用方法やスキャンデータの作成方法、PDF データの作成方法等、パソコン操作に関する質問がある場合は、マルチメディア教育研究棟(川内北キャンパス)1階に常駐のテクニカルアシスタントに相談してください(<http://www.cite.tohoku.ac.jp/calender.html>)。

(1) 応募用紙①【Excel】

ISTU からダウンロードし、パソコンで入力したデータを提出してください。

※ ファイルは PDF 化せず、必ず Excel ファイルで提出してください。その際文書名は変更しないでください。

(2) 応募用紙②【Excel】

ISTU からダウンロードし、パソコンで入力したデータを提出してください。

Excel の文書名を、「学籍番号_氏名(ローマ字)」にして提出してください(例:B6AB1234_TOHOKU TARO)。

(3) パスポートまたはパスポート申請時に受け取った受理票(受領証)【PDF】

パスポートの顔写真のあるページをスキャナで取り込み、PDF 化し、必ずカラーで提出してください。

顔写真が鮮明に写るように、原稿の画質を調整してください。顔写真が不鮮明なものは再提出になります。

PDF の文書名を、パスポートに書かれたローマ字氏名にして提出してください(例:東北 太郎の場合→TOHOKU TARO)。

※ パスポート未取得の場合:

SAP 応募前にパスポート申請手続きを済ませてください。下記ウェブサイトを確認し、各自申請を行ってください。宮城県外に住民票がある場合でも宮城県庁で申請することができます(居所(きよしょ)申請)。

➤ 宮城県庁ウェブサイト>パスポート申請案内: <http://www.pref.miyagi.jp/site/passport/>

SAP 申込期日までにパスポートの受け取りが間に合わない場合は、パスポートを申請したことのわかる受理票(受領証)を提出してください。参加候補者となった場合は、11月15日(木)までにパスポートの顔写真ページのスキャンデータを PDF 化し、留学生課海外留学係にメールで提出してください(詳しい提出方法は、選考結果発表時に説明されます)。

※ パスポートを取得済みの場合:

有効期限を確認し、研修終了後も期限が十分残っていることを確認してください。有効期間が十分ではない場合は、切替申請をする必要があります。手続き方法は、宮城県庁 HP を参照してください。

※ 外国籍学生で、在留許可が「永住」の学生は、在留許可が「永住」であることがわかる書類(在留カード等の写し)をパスポートの顔写真ページの写しとともに提出してください。その際、在留カード等はパスポートと一緒にスキャンし、A4 サイズ 1 ページに収まるようにしてください。

(4) 誓約書【PDF】

ISTU から「誓約書」をダウンロードし、印刷したものに、直筆で署名・押印してください。保証人による署名・押印も必要です。応募者本人(学生)と保証人の双方の署名・押印がされた誓約書をスキャナで取り込み、PDF 化して提出してください。その際文書名は変更しないでください。

※ 外国籍学生等で、保証人が日本国外に居住している場合であっても、誓約書には保証人の直筆の署名が必要となります。保証人が和文の誓約書を理解することが難しい場合、英文の誓約書をダウンロードして利用してください。和文か英文、いずれか一方の誓約書のみで結構です。

※ 誓約書の原本は、参加候補者として決定後に、第 1 回事前研修で提出してください。

(5) 成績証明書【写し】(対象者のみ)

編入学生や、他大学の学部を卒業した大学院学生は、学部入学時から現在までの成績証明書のコピーを留学生課窓口に提出してください。

提出期限：10月26日(金)17:00

※ 上記以外の学生の成績証明書は、留学生課で取り寄せますので、応募時に提出する必要はありません。

V. 注意事項

以下の内容を必ず読み、理解した上で応募してください。

- 募集要項、プログラム一覧、Q&A、「海外研修(基礎)」のシラバス(全学教育ホームページ東北大学 学務情報システムより検索 https://www.srp.tohoku.ac.jp/sa_qj/slbsskgr.do)を全てよく読み、理解した上で応募してください。
- 選考結果発表後の辞退は、原則として認められません。事前・事後研修、事後報告会、移動日も含めた現地研修の日程等、必ず参加できることを確認した上で応募してください。所属学部等が主催する類似の海外研修プログラムとの併願は認められません。危機管理上の理由から SAP への途中参加・一部参加は如何なる理由であっても一切認められません。
- ファカルティレッドプログラム/FL(以下「FL」という。)との併願は可能です。ただし、FL の応募が優先されますので、SAP を第 1 希望にする場合は FL の応募はできません。
- 選考結果についての申し立てや、不採用理由の説明を求めることはできません。
- SAP には、現地研修に加え、事前・事後研修(「2. 募集から報告会までの流れ」参照)、報告書作成や各種提出物の準備、TOEFL または IELTS 受験及びスコアシートの提出(※)が含まれます。SAP への参加にあたっては、「海外研修(基礎)」を履修する・しないに関わらず、これらの研修等全てに参加し、与えられた課題を提出することが義務付けられます。なお、課題や各種提出物の期限までの提出、事前・事後研修全ての参加、TOEFL または IELTS 受験の全てが下記に記載する奨学金を支給する場合の条件となります。
 - ※ 提出可能な TOEFL または IELTS のスコアシートは、過去 1 年以内(2017 年 10 月 1 日以降)に受験したスコアシートに限ります。2017 年 10 月 1 日以降、現在までにこれらの試験を受験していない学生は、出発前または帰国後の受験が必須となります。
- 学部学生の場合、SAP の派遣先大学での授業料等のプログラム費のうち、3 万円は受講料として参加学生が負担し、残りは東北大学が負担します。また、参加学生には一定の条件を満たした場合月額 7~8 万円の奨学金が支給(予定)されます。参加候補者として選出された場合は、東北大学の代表として参加するという自覚を持

ち、研修に臨んで下さい。大学院学生や外国籍学生が参加する場合のプログラム費と奨学金の取り扱いは以下のとおりです。

➤ 大学院学生(日本国籍学生または在留資格が「永住」の外国籍学生):
プログラム費は自己負担です。奨学金は、過去に SAP に参加したことが無く、指定の方法により算出される 2017 年度の学業成績が成績評価係数 2.0(3.0 満点)以上で、履修登録をする学生にのみ支給予定。

➤ 外国籍(在留資格が「永住」の場合を除く)の学部学生・大学院学生:
プログラム費は自己負担です。奨学金は支給されません。

- 上記プログラム費以外に、参加に係る交通費、宿泊費、保険料、旅券査証申請費及び食費等がかかります。
- 既定の家計基準を満たす場合、渡航支援金として 16 万円支給される可能性があります。詳しい条件と提出書類は、「海外研修(スタディアブロードプログラム/SAP)2019 年春実施プログラム Q & A」で確認してください。
- SAP に参加決定後に事前・事後研修、事後報告会を許可無く欠席したり、必要書類の提出を怠ったりした場合は、奨学金や渡航支援金の支給対象外となる場合や、支給後であっても返還を求められる場合があります。
- SAP に参加が決定した場合、全員、大学指定の海外旅行保険である「付帯海学」への加入が義務付けられます。付帯海学へ加入するためには、学生教育研究災害傷害保険(学研災)に加入済みである必要があります。学研災に未加入の学生は、10 月 26 日(金)17:00 までに、学生支援課生活支援係(川内北キャンパス)で加入手続きを済ませてください。
 - 学研災: <http://www.tohoku.ac.jp/japanese/studentinfo/studentlife/11/studentlife1101/>
- 付帯 海学への加入方法は、第 1 回事前研修で説明されます。
- SAP 期間中、滞在先以外での宿泊(外泊)および滞在国以外への渡航は認められません。
- 大学の判断によりプログラムが中止・中断となる場合があります。その際に発生した一切の費用(キャンセル料や中断の場合の帰国旅費等)はすべて参加学生の負担となります。

VI. 選考・結果通知

1. 選考基準

- 学業成績、応募書類を総合的に判断し、参加者を決定します。
- 第 2 希望以下の記載の有無は、第 1 希望の選考結果に影響を与えません。
- 過去に SAP に参加したことのある学部学生や、大学院学生、外国人留学生も応募可能ですが、選考の際は SAP に参加したことの無い学部学生が優先されます。
- 選考の際は TGL 登録学生が優先されます。
- 応募者多数の場合は、学部 1、2 年生が優先されます。

2. 選考結果発表

11 月 12 日(月)に ISTU の授業科目名「2019 年春実施海外研修(スタディアブロードプログラム/SAP)申し込み」の「教材一覧」に合格者一覧を掲載し、発表します。

VII. 問い合わせ

高度教養教育・学生支援機構 グローバルラーニングセンター
(教育・学生支援部留学生課 海外留学係)

電話: 022-795-4818

Email: sap@grp.tohoku.ac.jp